

防災協力員の方用 災害時の流れ

地震発生時の対応

①地震がおさまるまで頭を保護して待機

- ◆必要に応じてトラメガまたはメガホンを使用して客席へアナウンスを行う
「座席の間にかがんで、その場から動かないでください。」

②地震がおさまったら、舞台上にいる人を客席に退避させる

③公会堂職員が到着するまでの間、客席来場者への対応を行う

- ◆トラメガまたはメガホンを使用してアナウンス
「ご来場のお客様は身の安全を確保し、係員の指示があるまでその場で待機してください。」
(繰り返す)
- ◆客席の扉4カ所を開放し、避難経路の確保
- ◆客席に負傷者がいないか確認

④公会堂職員が到着次第、避難を行うかどうかを協議

- ◆避難が必要ないと判断した場合、催事を継続するかどうか協議

⑤公会堂職員の避難指示に従い、出演者・主催スタッフ・来場客を二ツ橋公園まで避難誘導する

- ◆あらかじめ避難口および避難経路の確認を行っておくこと
※別紙「避難経路図」参照
- ◆負傷者がいる場合、周囲の方の手を借りて搬送対応
- ◆避難口付近で、二ツ橋公園へ避難するよう誘導

火災発生時の対応

①舞台上にいる人を客席に退避させる

②内線電話を使用し、公会堂事務所へ連絡

③公会堂職員が到着するまでの間、トラメガまたはメガホンを使用して客席来場者へアナウンスを行う

- 「ただいま火災が発生いたしました。係員が対応いたしますので、お客様はその場で待機してください。」(繰り返す)

④公会堂職員が到着次第、避難を行うかどうかを協議

- ◆初期消火は公会堂職員が行う
- ◆避難が必要ないと判断した場合、催事を継続するかどうか協議

⑤公会堂職員の避難指示に従い、出演者・主催スタッフ・来場客を二ツ橋公園まで避難誘導する

- ◆あらかじめ避難口および避難経路の確認を行っておくこと
※別紙「避難経路図」参照
- ◆負傷者がいる場合、周囲の方の手を借りて搬送対応
- ◆避難口付近で、二ツ橋公園へ避難するよう誘導